

新たな歴史のはじまり (新) 富岡高等学校発足	1
特集 平成 30 年度施政方針と当初予算	2
市長室から / 市長交際費 (2 月)	9
富岡市長選挙	10
新区長が決まりました	11
企業長就任のあいさつ 人間ドック・脳ドックの費用を助成	12
固定資産税 (縦覧と第 1 期納期)	13
市民養蚕 富岡製糸場 (まゆクラフトワークショップ / ブランドブックを発売)	14
市内の歴史的建造物 地域づくりトピックス	15
市の組織機構と職員配置 市役所駐車場が有料に 庁舎前ひろば名称決定	16
健康とみおか 21 通信 湯快な健康教室	18
高齢者用肺炎球菌ワクチン予防接種の費用助成 健・検診の自己負担金免除 犬の登録と狂犬病予防注射	19
手話言語条例を制定 手話奉仕員養成講座 民生委員・児童委員が交代	20
トピックス	21
情報あれこれ	22
美博通信	28
国民年金保険料の学生納付特例 市民の文芸	29
4 月市民相談室	30
5 月保健ガイド	31
笑顔だいすき / 広報紙アンケート	32

平成 30 年度施政方針

「世界に誇る地域資源を活かし、
新たな魅力の醸成」



富岡市長 岩井賢太郎

富 岡製糸場の世界遺産登録を、本市にとりまして大きな好機ととらえ、富岡製糸場を核として、その効果を市内外に波及させるため、長期的な視点で、また、スピード感を持って、さまざまな施策を着実に展開してまいります。

登録から 5 年目を迎える平成 30 年は、明治元年から起算して、満 150 年の年に当たります。国では「明治 150 年」と題して、改めて明治期を振り返り、将来につなげていくための取り組みとして、積極的に施策を展開してまいります。富岡製糸場が再度、脚光を浴びる大変重要な年でもあります。本市も、この取り組みを追い風に、「世界遺産にふさわしい日本のまちづくり」を着実に軌道にのせ、形あるものにするため、全身全霊をそそいで、市政に取り組んでまいります。

市 政の新たな拠点として新庁舎が竣工し、庁舎前のひろばが完成しました。また、富岡倉庫には、群馬県が平成 30 年度中に世界遺産センター(仮称)を設置することも決まりましたので、本市といたしましても、富岡駅から市役所周辺を、ここ数年で一体的に整備し、「歓迎のシンボル」「市民が集えるにぎわいの場」として大きく生まれ変わるべく、憩いの場所として皆さまと一緒に作り上げてまいります。

本 市においては、平成 28 年度より「第 2 次富岡市総合計画」がスタートし、将来像に「世界遺産にふさわしいまち」とみおか」を掲げ、さらなる行政サービスの向上を目指し、バランスの取れた年齢構成の人口構造を維持するため、「富岡製糸場を核としたまちづくり」「少子高齢化や人口減少への対応」を重点施策として位置づけ、市民の皆さまが幸せを実感できるまちが実現できるよう、向こう 10 年間の目指すべき方向性を明らかにし、施策を展開してまいります。

また、新たな事業として、「道の駅」を中高瀬観音山遺跡と一体的に整備し、新たな魅力の醸成とともに雇用の創出を図ってまいります。

また、本市は、富岡製糸場を人類共有の宝として守り続けるとともに、世界遺産が存在するにふさわしいまちを未来に継承するという非常に大きな使命を背負っております。市民がこのことに誇りを持ち、「いつまでも暮らしたい・住んでみたい」と誰もが思うような「まちの魅力向上」の実現に向け、地域が持つ力を最大限に引き出し、将来にわたる成長力を確保できるよう、行政運営を行っていく所存でありますので、市民の皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

わが国の景気は緩やかな回復基調が続いているものの、依然として消費が伸び悩むなど、成長に力強さを欠いており、本市においても、毎年 500 人程度の人口が減少し、少子・超高齢社会と相まって、地域の発展に向けて、さまざまな課題を抱えています。

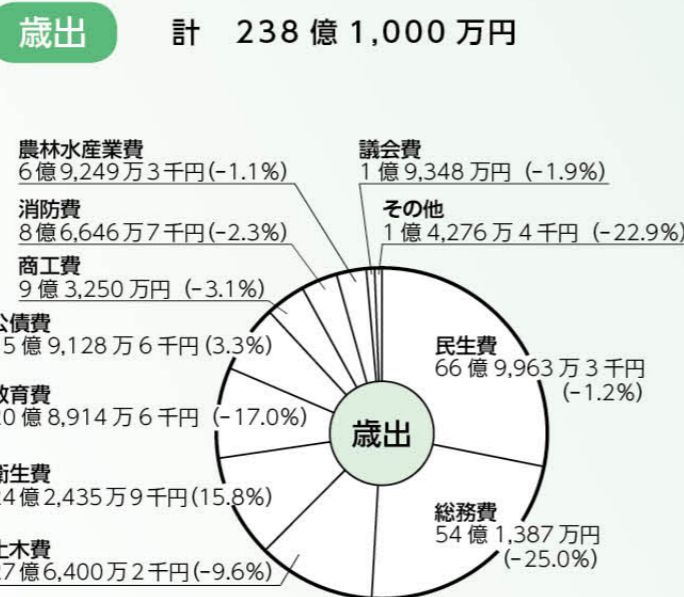


特別会計

※ () 内は、前年度の当初予算との比較です。

- 国民健康保険事業
46 億 8,841 万 2 千円 (23.8%減)
- 後期高齢者医療
6 億 2,815 万 7 千円 (6.7%増)
- 介護保険
44 億 3,347 万 8 千円 (1.8%増)
- 公共下水道事業
5 億 9,476 万 8 千円 (5.7%増)
- 農業集落排水事業
1 億 32 万 8 千円 (37.0%減)
- 浄化槽整備推進事業
3 億 1,639 万 3 千円 (27.3%減)
- 工業団地整備事業
1 億 3,400 万円 (-)
- 水道事業
23 億 1,934 万円 (3.6%減)

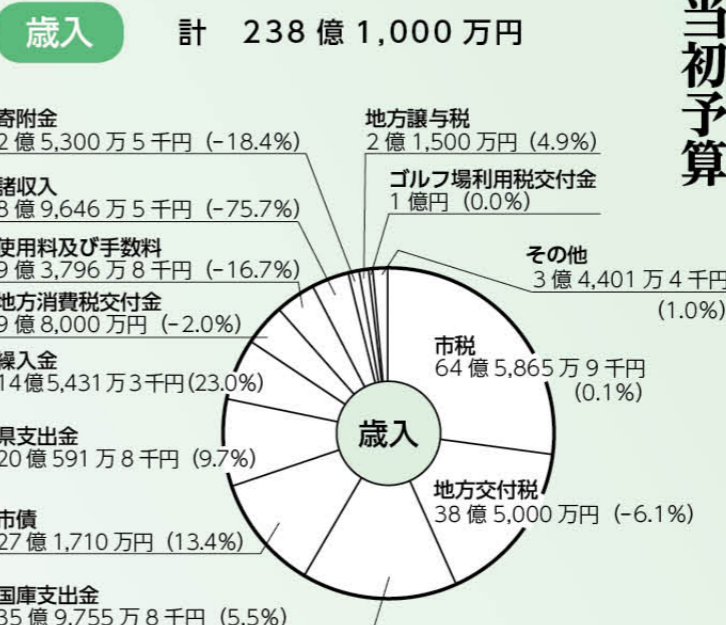
238 億 1,000 万円
(前年度比 8.9%減)



※歳出「その他」は、労働費、予備費、災害復旧費です。

一般会計

※ () 内は、前年度の当初予算との比較です。



※歳入「その他」は分担金及び負担金、財産収入、繰越金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、利子割交付金、交通安全対策特別交付金です。

平成 30 年度当初予算